

(グループワーク資料)

調査概要

- 1 調査テーマ 市民参加について
- 2 調査目的 学生の市民参加への認識や参加状況を把握し、今後の若年層の市民参加の推進に資する。
- 3 調査対象 旭川市立大学の学生
- 4 調査方法 パソコン、スマートフォン等でフォームから回答
- 5 調査期間 令和7年7月～8月

調査内容

あなたについて教えてください。（選択）

- Q1 所属 ☐経済学部 ☐保健福祉学部 ☐短期大学部 ☐大学院
- Q2 学年 ☐1年生 ☐2年生 ☐3年生 ☐4年生 ☐その他
- Q3 性別 ☐男性 ☐女性 ☐回答しない

市民参加について質問します。

次の内容について

「市民参加の経験がある」／「制度があることは知っている」／「知らない」のうち、
1つを選択してください。

Q4 パブリックコメント

☐経験がある ☐制度があることは知っている ☐知らない

Q5 委員会等の公募委員への応募

☐経験がある ☐制度があることは知っている ☐知らない

Q6 委員会の傍聴

☐経験がある ☐制度があることは知っている ☐知らない

Q7 旭川市未来創造ポスト（ミラポス）

☐経験がある ☐制度があることは知っている ☐知らない

Q8 市が実施する各種アンケート調査

☐経験がある ☐制度があることは知っている ☐知らない

【Q4～Q8で「経験がある」を1問でも選択した方に質問】

Q9 市民参加の取組に参加した理由を教えてください。（3つまで回答可）

- ☐テーマに興味関心があったから ☐友人・知人が参加するから ☐知識を得られるから
- ☐達成感や充実感を得られるから ☐関係者に依頼されたから ☐報酬を得られるから
- ☐人とつながることができるから ☐その他（自由記載）

【Q4～Q8で「経験がある」を1問も選択していない方に質問】

Q10 今後、市民参加の取組に参加したいですか。

☐是非参加したい ☐可能であれば参加したい ☐あまり参加したくない ☐参加したくない

【Q10で「あまり参加したくない」「参加したくない」と回答した方に質問】

Q11 その理由を教えてください。（3つまで回答可）

☐参加する時間がない ☐市政に関心がない ☐他にやりたいことがある
☐参加しても結果が見えない ☐議題やテーマの内容が難しい
☐精神的・肉体的に負担がかかる ☐特に理由はない ☐その他

【みなさんに質問】

Q12 市民参加をしたいと思うためにすべきことは何だと考えますか。（3つまで回答可）

☐市政に関する情報をわかりやすく発信する。
☐市民参加に取り組んだことによる反映や結果をしっかりと伝える。
☐SNSを活用して、気軽に意見や提案ができる環境を整える。
☐仲間同士で参加できる機会を設ける。
☐参加しやすい時間や場所に設定する。
☐その他（自由記載）

Q13 参加しやすい時間帯を教えてください。

☐平日 夕方 ☐平日 夜間
☐休日（土含む）午前 ☐休日（土含む）午後
☐休日（土含む）夕方 ☐休日（土含む）夜間

Q14 旭川市の情報を得る媒体で、よく活用するものを教えてください。

☐広報あさひばし
☐旭川市の公式ホームページ
☐公式SNS（X、Facebook、LINE、Instagram）
☐市役所の窓口等で配置しているチラシ等
☐ラジオ・テレビ・YouTubeでの広報番組
☐友人・知人からの口コミ
☐インターネット（旭川市以外が発信するもの）
☐その他（自由記載）
☐情報を得たことがない

Q15 市民参加に対する意見や感想を自由に記載ください。